

2024年12月10日
株式会社東急ストア

家庭系廃食油の回収で脱炭素社会の実現を推進 大田区・日本航空・小売5社で連携協定を締結



株式会社東急ストア（本社：東京都目黒区）は、家庭から出る廃食油の回収をさらに推進するため7社にて連携協定を締結いたしました。本協定には、大田区、日本航空株式会社（本社：東京都品川区 以下、JAL）および株式会社京急ストア（本社：神奈川県横浜市）、イオンマーケット株式会社（本社：東京都杉並区）、株式会社ダイエー（本社：東京都江東区）、株式会社ビック・ライズ（本社：神奈川県横浜市）が参画しております。SAF※の製造推進について連携し、家庭で発生する廃食用油をSAFの原料として回収・リサイクルする仕組みを構築することで、脱炭素社会の実現を推進します。協定の締結に伴い、11月21日（木）に大田区役所にて7社の代表者が集い、合意式を開催いたしました。

当社は、JALが推進するプロジェクト「すてる油で空を飛ぼう」に賛同し、家庭で出た廃食油をリサイクルし、SAFの原料として活用する取り組みを行っています。引き続き、サステナブルな社会の実現に向け、お客さまとともに環境負荷低減に取り組んでまいります。

<合意式出席者>

（写真左から）

株式会社京急ストア
イオンマーケット株式会社
日本航空株式会社
調達本部国産SAF推進タスクフォース
大田区
株式会社ダイエー
株式会社東急ストア
株式会社ビック・ライズ

小泉取締役社長
乾代表取締役社長

喜多部長
鈴木区長
伊藤取締役関東支社長
大堀代表取締役社長
坂本取締役社長



大田区公式キャラクター
はねびょん

※SAF：Sustainable Aviation Fuelの略

原料の生産・収集から、製造、燃焼までのライフサイクルで、従来の航空燃料に比べて温室効果ガス排出量の大幅な削減が期待できるとともに既存のインフラをそのまま活用できる航空燃料

《 東急ストアでの取り組み 》

1. 回収場所 東急ストア大森店 サービスカウンター前
(東京都大田区大森北1-6-16)
※今後回収店舗を拡大予定
2. 回収方法 ご家庭で集めた廃食油を「JAL オリジナルUCO ボトル」に入れ、
回収ボックスに直接流し込んでいただく

3. 回収できる油

常温で液体の植物性油

(例) サラダ油、ごま油、なたね油、コーン油、紅花油、米油、大豆油、ヒマワリ油、
オリーブオイル 等

※回収できない油

- | | |
|----------------------|-----------------------------|
| ・ 常温で <u>固形</u> の植物油 | (例) マーガリン、ショートニング、パーム油、ヤシ油 |
| ・ 鉱物系油 | (例) 灯油、エンジンオイル |
| ・ 動物性油 | (例) バター、ラード、魚油、鯨油 |
| ・ 食品や香辛料など混ざった油 | (例) ドレッシング、ラー油、ネギ油、フレーバーオイル |
| ・ 事業系油 | (例) 飲食店など事業から出る油 |

4. 参考

10月29日リリース

<https://www.tokyu-store.co.jp/Portals/0/PDF/newsrelease/2024/2024.10.29%20saf.pdf>

《 「すてる油で空を飛ぼう」 プロジェクトについて 》

航空機の脱炭素化を進めるため、ご家庭の廃食油を回収し、SAFへの再利用を呼びかけるJALが進めるプロジェクトです。店頭で参加費 200 円（税抜）にてご参加いただけます。ご参加いただいた方には、回収ボトル1つとJALオリジナルステッカーを差し上げます。さらに、店舗にある二次元コードから廃食油の回収をご報告いただくことで、JALから抽選でプレゼントが贈られます。未来の空のために、みんなで取り組みましょう！

<https://www.jal.com/ja/sustainability/environment/climate-action/saf/uco/>

以 上